

平成25年3月25日

平成25年度スーパーサイエンスハイスクール
「科学技術人材育成重点枠」に広島大学附属高等学校が
採択されました

平成25年度スーパーサイエンスハイスクール（SSH）事業のうち、「科学技術人材育成重点枠」（海外連携）に広島大学附属高等学校が採択されました。科学技術人材育成重点枠は、地域の中核拠点形成や継続的な海外連携など、科学技術人材育成に係る重点的な取り組みをSSH本体と一体的な事業として推進するために設けられたもので、SSH指定校に対して追加の支援を行うものです。

【研究開発課題】

ESDの視点や国際性を備えた人材及び指導者を育成する研究開発

広島大学附属高等学校は平成15年度より継続的にSSHの指定を受けており、ESD（持続可能な開発のための教育・持続発展教育）の視点を重視した教育に取り組んでいます。

本課題では、定常的な海外連携による共同調査研究・発表・フィールドワークの実施、開発する教育内容の深化・発展、組織的・継続的な教職員指導者育成及び普及活動に取り組むことで、国際的な視野を持ち持続可能な社会を先導する科学技術系の人材を育成するとともに、指導者の育成も行います。

【お問い合わせ先】

広島大学附属高等学校

梶山 耕成

TEL:082-251-9867

FAX:082-251-0208